4月末の人口 世帯数 657 男 883人 女 864人 計 1,747人



野 安 芸 印 刷 第九五号 第九五号 第九五号



### ↑金林寺薬師堂

# 県の有形文化財に

した。
した。
した。

同薬師堂は、大同二年(八〇二)弘法大師の一夜建立という言い伝えが残っていますが、五十五年度に県数委が奈良国立文化財研究所の協力を得て県下一斉に大社寺建築調査を実施した際に再発見され、建築様近代社寺建築調査を実施した際に再発見され、建築様近代社寺建築調査に来られ、同様の診断が出ましたが、残の係官も調査に来られ、同様の診断が出ましたが、残の係官も調査に来られ、同様の診断が出ましたが、残の係官も調査に来られ、同様の診断が出ましたが、残の係官も調査に来られ、同様の診断が出ましたが、残したが、四十四年の大改修も古式を保ち、よく修理さしたが、四十四年の大改修も古式を保ち、よく修理され、当初の姿を損っていないということで県指定となったものです。



3 月

3 日	シートベルト着用推進に関する協議	養会(於就改センター)
4 日	農業委員会 (於就改センター)	
5 日	交通安全パレード	
5 日~12日	三月定例村議会	

7日 公民館結婚式(中屋慎二·栃本葉子) 8日 教育懇談会(於魚公)複式学級対策について

9日 教育懇談会(於就改センター) 同 上

" 結核予防パレード

12日 村庄屋まつり、定例村表彰

魚梁瀬中卒業式 14日 15日 馬路中卒業式

19日 農業委員会(於就改センター)

20日 馬路小卒業式 23日 魚梁瀬小卒業式

人権相談所(於就改センター) 24日 馬路高齢者教室(於村民運動場)

25日 魚梁瀬保育所卒園式 26日 馬路保育所卒園式

地域農政推進協議会(於就改センター) 林業振興審議会(於就改センター)

30日 村植樹祭(於魚梁瀬)

1日

31日 選挙管理委員会 (於就改センター)

シートベルト着用推進委員会

### 月

営林署山神祭

5日	交通安全パレード
7日	村内小•中入学式
9日	結核予防パレード
"	銃砲検査 (於就改センター)
"	民生委員会(於就改センター)
12日	シートベルト着用推進委員会
13日	乳児検診(馬路・魚梁瀬)
14日	馬路体育会総会(於就改センター)
16日	議会産建委員会(於就改センター)
17日	緑の村整備事業完成記念小・中・保守

保宝さがし(魚梁瀬)

19日 小·中交通安全教室(馬路·魚梁瀬) " 自動車免許講習会(於就改センター)

20日 緑の村整備事業総合落成式 22日~26日 村内中学連合修学旅行

22日 農業委員会(於就改センター)

24日 馬路地区職域ソフトボール大会(於村民運動場)

26日 議会全体協議会(於就改センター)

27日 林政懇談会(於コミセン) 28日 村内中学生林業教室(於魚梁瀬)

婦人会と老人クラブ運動会(於魚梁瀬体育館)



↑3月9日教育懇談会(於就改センター)





3月25日馬路保育





4月24日職域ソフトボ

## 魚梁瀬天然スギ

田スギと並ぶほどになったのはつ

い最近のことで、ここで出荷量を

当番医名 Ш 本

浜宇津

中

延 末 31

本

田

浜宇津

和

Ш 中

和 田

市 24 月

> 大 谷

広 末

平. 岡

玉 沢

高 松

減らしては市場価値を維持するこ

# 今のままだと二十年で皆伐?

# 高知営林局で伐採計画見直し

的となっています。 村や木材業者らにとっても関心の いくのかは本村のみならず関係町 残った森林をどのように伐採して 代中期の一万八千鈴、百八十万立 す。本格的な伐採を始めた大正時 伐採可能な森林は現在三千粒、三 五十年を超える魚梁瀬天然スギの 高知営林局によると、樹齢二百

まいます。このため、五十三年度 後にはすべて伐採しつくされてし 行の出荷量のままでは、約二十年 八千から一万七千立方はという現 営林局側の試算では、年間一万

> 計画を打ち出しました。 三十年生の造林杉に引き継ぐ長期 五千立方は、昭和百八年度から百 と減らし、七十八年度以降は年間 六十三年度からは一万二千立方以 五十八年度からは一万五千立方が との計画を進めてきました。また で、出荷を「細く長く」続けよう できるまで育つ六十年後ぐらいま き、地区内の人工造林スギが伐採 から出荷量を少しずつ減らしてい

強く陳情、魚梁瀬スギの銘柄が秋 組合は、三月に高知営林局を訪れ 追い込まれている木材業の中芸六 現行の伐採量を減らさないよう これに対し、かってない不況に

> 計画を決める」と話しています。 りましたが、森本泰次局長は「地 もに、伐採量を再検討する事にな にあたり、『銘柄維持』を課題と 画(五十八~六十二年度)の策定 元の意見を十分に聴き、年度内に して、総蓄積量を再調査するとと とは難しい、などと訴えています。 このため、同局は第四次施業計 聞』より一部転載 以上『高知新聞』『朝日新

されるよう要望しています。 る「細く長く」の経営計画を依持 らも雁巻山やダム頂上付近等の天 護や景観保持等環境保全の立場か 然林の保存を含め、現在出してい この問題について村は、自然保

日

中 芸 地 日曜祝日当番医表 X 57年後期 (9時 ~17時)

電話番号

月 日

10 10

3

11

17

3

7 11

14

21

5

12

19

26

月 23 28

月

## 役場新採用職員の紹介

されました。 瀬小学校用務員、小原さえさん(24 学園短大卒 魚梁瀬出身)、魚梁 田美香さん(20歳 本年三月高知 職員として、馬路保育所保母、門 大卒 魚梁瀬出身)の二名が採用 四月一日付けで、役場の新しい 昭和五十四年三月徳島文理短

冠婚葬祭の

申し合わせ

馬路婦人会



ある場合は例外とする。

恵まれた自然の中、

他の先生方

近親者及び、特別の事情が

しは従前どおり。

二千円 葬儀等のお返

雁巻山の天然林

等もこれに準ずる。 さいしない。慶事、

不祝儀

三千円

お返しはいっ

病気見舞

本人から一言……。 よろしくお願いします。

門田 美香

11 原 5 え

します。 働くことができることを本当にう と思いますのでよろしくお願い致 れしく思っています。今後とも精 杯頑張って仕事をしていきたい 私が育った村で、またこうして

年三月末日をもってご勇退されま 子さん(60歳 在勤18年)は、 魚梁瀬小学校用務員、 市川恵津 本

7	4	国沢	8-6600
,	11	高 松	8-6900
月	18	宮田	8-4545
H	25	山本	8-4401
	1	浜宇津	8-2718
8	8	和田	8-6908
	15	山中	8-2807
月	22	市川	8-6256
	29	末 延	8-4907
	5	大 谷	8-2826
9	12	広 末	8-2207
	15	平. 岡	8-4157
	19	国 沢	
月	23	高松	

当番医名

宮 市外局番 08873

田

26

すので、よろしくお願い致します どもに育ってくれるよう努力しま と協力しあい、心身共に健康な子

## 衛生だより

## 各種健康診断結果

会の協力を得て種々の検診を実施 したので報告します。 しました。その結果がまとまりま 昭和五十六年度も健康作り婦人

結核検診(一般住民検診)

表①部落別受診率

## 表②年齢別受診率

### 馬 路 焦梁瀬 (19歳未満は対象者なし) 80.8

### 34.0% 魚梁瀬

いえ、わかりません!!」 まだ、血圧の年ではない!!」 の低い結果になっています。

若い時からの注意、健康管理が

いものです。 新しい患者さんが発見されていま す。全員がそろって検診を受けた

95.7%

81.7%

82.2%

80.6% 80.6%

75.0%

成人検診

馬 異状なし 要注意 65.9% 路 27.4% 魚 56.2% 梁 37.5% 瀬

### 表4受診結果

表⑤男女別受診率

要治療6.7%

6.3%

胃検診

撲滅された病気ではありません。

結核は少なくなったとはいえ、

31.0%

路

馬

馬路村でも五十六年度に三名の

の受診率が低い結果になっていま ように馬路地区の三十歳以下の人 は良い方ですが、表②でもわかる

中芸地区の町村の中でも受診率

00117B

H ali 18

机名

46 111

中之川 鱼菜和

表③受診率

成人検診も結核検診同様、若い

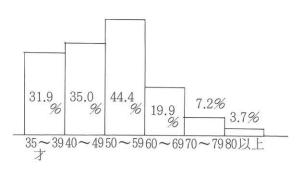
圧倒的に男性の受診率が高く、女 いことですが、男女差を見ると、 若い人の受診率が高いことは良

24.5

23.6 % 28.7

14.6

1.3%



馬	男	27.4	%	
路	女	r	←]	18.8%
魚梁	男		5	8.1%
采瀬	女	28.3	3%	

### 0.0% 35~3940~4950~5960~6970~7980 DJ F

表8年齡別受於	18.7	29.5	13.7
率	村全体	魚梁瀬	馬路

## 婦人癌検診

表⑦受診率

と思います。 にこの機会を利用してもらいたい

りんと 年よ	ります。	かったあ	年がいくつになったいものです。
	昭和五十七年度馬路	村	年度馬路村保健衛生計
月	事業計画	月	事業
4	ツベルクリン反応・BCG 狂犬病予防注射 乳児検診	10	三混予防接種インフルエンザ乳児検診・三才
5	ポリオ予防接種歯科巡回診療(馬路)	11	成人検診・一
6	日本脳炎予防接種 類別(魚梁瀬)	12	成人検診•一
7		1	三混予防接種ポリオ予防接種乳児検診
8	献血 (結核・胃・婦人癌・成人) 馬路移動保健所 馬路移動保健所 魚梁瀬総合検診	2	三混予防接種
9	歯科巡回診療(魚梁瀬) 三混予防接種 胃精密検診・結核検診	3	

成人検診·二次検診説明会

### 年度事業計画 馬路婦人会57

決まる

六十歳以上の人の受診率が低いこ 表⑧の年齢別受診率を見ると、

団検診を利用するとよいと思いま

ある限り、一年に一度は必ず受け 年がいくつになっても、女。で

無駄をなくする運動の推進 ての事業計画を決め、全員一致で に総会を開き、五十七年度に向け これにとりくむことになりました ◎五十七年度事業計画 馬路婦人会では、三月二十七日

乳児検診·三才児検診

業 計

画

インフルエンザ予防接種

環境の美化 成人病の予防

副会長 笹岡久子 乾若美 会長 式部佐由里 ◎本部役員の顔ぶれ 四月二十六日役員運営委員会に 各部役員と各部の活動を話 林裕子 井上一美 岡田数子 清岡綾子 谷井洋子

成人検診·二次検診



は大敵です。 高温・直射日光・湿気など

学習会 広報活動 健康づくりハイキング、マラソン 婦人運動会とレクリエーション 村内美化運動 村民健康づくり .............. 教養部

合う。 について検討する。 保体部 ◎各部の主な活動計画 五月十日各部活動へのとりくみ

史跡探訪 敬老会 文化祭の食堂 家具及、呉服の展示会 研修旅行 事業部 (野根山街道)

敬老会 手芸、実技の実習 民謡教室月一回(五月~九月) 温泉まつり、納涼祭に参加 フェスティバル魚梁瀬へ参加 文化部

## 健康なくらし

必要な家庭薬

必ず医師、薬剤師に相談しまし また、内服薬を用意する場合は りいろいろな薬をそろえるより の中身を点検しましょう。あま も、外用薬や医療品を中心に、 月に一回、日を決めて救急箱

使用上の注意

りする場合があります。 がなくなったり、副作用が出た こと。2種以上の薬をまぜて使 うと、化学反応を起こして効果 く読み、用法、用量を厳守する 記載されている注意書きをよ 保管上の注意

	種類	使 い み ち
内服薬	健胃消化薬 制酸薬 整腸薬 腹痛薬 かぜ薬	食べ過ぎ 飲み過ぎ。胸やけ 下痢 胃痛、腹痛 せき止め、のどの痛み止め
外用薬	やけど薬 消毒薬 虫ささ薬 湿布薬 消毒用液	やけど すり傷. きり傷 虫さされ 打身. ねんざ 手指の消毒
そのほか	体温計 氷ピッセー 減 臓 脱 脂 線 ば ん く え う り で り で り で り で り だ り だ り に り に う に う に う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ う	油紙 はさみ 純棒 とげ抜き 包帯・包帯止め

箱

四、幼児の手の届くところに置 三、二~三年以上もの長期間の 一、別の容器に移しかえること くのは絶対にやめましょう。 まないほうがいいでしょう。 開封後六カ月ほど過ぎたら飲 は禁物です。 に記入しておくと便利です。 付、開封した日付を容器など 保存はしないこと。買った日 般に、錠剤やカプセル剤は

われました。 きた緑の村整備事業がすべて完成 者が出席し、盛大な落成式が行な し、四月二十日に県知事ほか関係 昭和五十四年度から進められて

られたものです。 成と基盤整備を目指すために始め 指定、農林業の計画的、組織的育 本村など全国二十五カ所の山村を この事業は、国が昭和五十四年 村では、五十四年から『うまじ

魚梁瀬植樹

道

成し、この日の落成となったもの 九カ所)』などの施設を整備する 場施設(安田川、平瀬~落合まで 道』、『植樹景観施設』、『釣り ず加工処理施設』、『三方山遊歩 釣り堀』、『猪飼育施設』、『ゆ こととなり、このたびすべてが完 工芸センター』、『馬路村郷土館』、 『馬路名産店』、『マス・アメゴ そのうち、五十六年は、『ゆず

が行なわれました。

二十日の落成式には、県知事や

釣り場九カ所、魚梁瀬熊野神社周 平瀬から落合にかけての安田川の 辺への約四千本の花木の植樹など れた長さ千三百メートルの遊歩道 が四季折々の花木が沿線に植えら ナシ、モクレン、ライラックなど

加工処理施設』、桜や芙蓉、クチ

と、出席者全員で遊歩道の歩き始 テープカットが行なわれ、そのあ ぐしをささげた後、遊歩道入口で 々を含め、約百五十人が出席、玉 村長はじめ地元関係者、来賓の方 めを行ないました。



6



# ふるさとへのたより

のたより』というコーナーを設け 方々から、家庭の状況など近況を 路村を遠く離れて生活をしている ており、仕事などの関係で故郷馬 広報うまじでは、『ふるさとへ

## 一十年たちました

「広報うまじ」いつも楽しく読

こわばった顔をして映っています。 西のはずれ、調布市にありました。 それは二十年前に就職の為に東京 その日付は三七、三、九、となっ 知駅のホームの列車の窓ごしに撮 で社名ソリゴール、ジャパンとい います。仕事は外資系の光学商社 境も良く、住みよい所だと思って が過ぎました。調布は住宅地帯で それ以来調布に住みついて二十年 瀬戸号」で上京したと想いますが、 だ新幹線もなく宇野駅から急行「 にむかう時の写真です。当時はま ています。写真には数人の級友が まさしていただいております。 きりしません。会社は二十三区の った色あせた写真が数枚あります。 人口は現在十六万人です。自然環 二十年前の事となると記憶もはっ 私の古いアルバムの第一面に高

> お知らせいただき、 ただいております。 掲載さけてい

りを掲載させていただきます。 孝さん、萩野泰男さんからのお便 本号では、東京都在住の平野寿

い不況のなかでなんとかがんばっ ほしいと想います。 流と山の緑はいつまでものこして わったと想いますが、安田川の清 見舞もかねて帰ることにしていま ゴールデンウイークには父の病気 ったことがありませんが、今年の 妻や子供達は馬路には数回しか帰 と二人の女の子の四人暮しです。 ています。家族は宮城県出身の妻 国内外のいつ明けるかもわからな 本の独占企業のようなものですが、 す。周知のようにカメラ関係は日 私の仕事は生産技術をやっていま 換レンズが主要商品です。現在、 務です。特に一眼レフカメラの交 務内容は光学関係の輸出が主要業 \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 馬路も二十年前とは様子もか

株式会社ソリゴールジャパン勤務 東京都調布市 平野寿孝

## ふるさとのこと

年が過ぎた。いつの間にか人生の 馬路村から上京してもう二十余

港区六本木にあります。会社の業

う所に勤務しております。場所は

ある。年を重ねるほどに故郷を懐 ことを思うと、感慨もひとしおで 半分以上をこの地で費したことに しむ気持ちが強くなる。 まれながらも、どうにか今日ある きには耐え難い郷愁の念にさいな 神経の休まることがなかった。と なる。当初は都会の喧騒に染めず

は、淋しいかぎりであるが、閑静 の建設に伴い、村のたたずまいや で、どれほど心がなごんだか知れ な湖畔のほとりを逍遥とするだけ 憶する場所の大部分を失ったこと 生活様式も一変し、幼き日々を追 努めて帰省を心がけてきた。ダム まだ身軽であった頃、休暇には

絆の強さ、その懐の深さといった どり、写真にみる風景のそこかし している。 ものを改めて認識させられたりも こに昔日を偲びながら、故郷との るようになったことは、誠に喜ば との新たな繋りをもつことができ イミングを計っていたかのように、 疎遠となりがちである。そんなタ 親しく交ってきた人達ともつい、 とは足を運べない状況ともなると、 しい。紙面を飾る人々の家系をた 『広報うまじ』が刊行されて故郷 家族が増え、故郷へもおいそれ

郷の恒久的な発展を願わずには、 ようであるが、このすばらしい故 が進行し、将来への展望も厳しい

> 申しあげたい。 いただき、編集スタッフに御礼を いられない。 おわりに、創刊号より欠かさず 『広報うまじ』を手元に届けて

やや外れた内容になったことをお わびしたいと思います。 また、寄稿ご依頼の主旨とは、 東京都東村山市 萩野泰男

(文化女子高校勤務 (魚梁瀬出身)



### 風景入り日付印の 使用開始

れた日付印を作り、使用を始めま 図柄は山紫水明の湖畔の里化し 四月二十日から馬路の風景を入

美林の一つと称される千本山天然 た魚梁瀬県立自然公園に日本三大

近年、馬路村においても過疎化

高知馬

林と深山にのみ生息する馬路村の (オオルリ)を描いたもので

しました。 桜島までの各地のマニアから殺到 後、北は北海道から南は鹿児島県 この初日印押印の注文は公示以

ひお買い求めください。 に格好のものと思いますので、 られる方々や知人へのプレゼント の参列者の方から好評を得ました れた『緑の村整備事業総合落成式 ろ、数百人の注文を受けました。 用開始記念台紙』を発売したとこ が、特に、村外に出て活躍してお この台紙は四月二十日に行なわ また、この機会を記念して、『使

の消印をしたものです。 お求めください。 で、おはやめに馬路郵便局窓口で 風景写真入りへ説明を付けた台 へ四月二十日の風景印と普通日 まだ余部が百部余りありますの 売価は一部二百円で、魚梁瀬

## 国土緑化運動に

ようか。ぜひ、窓口へどうぞ。 りスタンプを押してはいかがでし れますが、この日の記念に風景入 オオルリ鳥を描いた切手が発売さ 五月二十二日に植樹祭のマークと 年発行されておりますが、本年は 国土緑化運動にちなむ切手は毎

ということがいわれます。 だとやかましくいわない方がよい なるから、部落問題だ、同和教育 ろ差別をかきたてたりすることに だてたり、部落のことを知らない 取りあげるとかえってことをあら よい』とか、『へたにこの問題を のだから、そっとしておいた方が なかがすすめば自然になくなるも 人にも知らせる結果になり、むし 『部落差別というものは、世の

決しているはずであるのに、今日 まで残されているのはなぜでしょ あるならば、すでにこの問題は解 っとしておいてなくなるもの』で とはできません。部落差別が『そ きつづけている事実を否定するこ ってみても、今なお部落差別が生 まで百年あまりの歴史をふりかえ しかし、明治の解放令以来今日

見がよく出されます。 別を強めることになる』という意 部落のことを教えるとかえって差 純真で何も知らないものだから、 どする必要はない。子どもたちは たとえば、『学校で同和教育な

もだったのです。それらの人が差 も、かってはいずれも純真な子ど しかし、よく考えてみてくださ 今、差別をしている大人たち

> てきたものです。 のまにか身につけても、それを正 対して誤った考え方や偏見をいつ いでしょうか。そのため、部落に しょうか。それは、この問題を正 別をするようになったのはなぜで 落に対する差別意識が強く残され す教育がされなかったために、部 しく教えられなかったためではな

ばならないわけです。 みがあらゆる場所で行われなけれ 正しく認識できるような教育の営 しく起こし、部落問題について だからこそ、「寝ている子」を

> びとの偏見と予断を生み出してい がまた、差別意識を生み出し、人 地区の低い生活実態を生み出して いうことであり、そのことが同和 いるのです。そうして、その実態 不十分にしか保障されていないと 権利や自由が、同和地区住民には 民に与えられているはずの市民的 るのです。 現在の社会における部落差別と 前にも述べましたように、国

つづけることになります。 のであり、差別をいつまでも残し 回復不能においやるのと同じで、 危険このうえない誤りをおかすも を病気でないと診断し、ついには 和行政不要論」は、ちょうど病人 だから「同和教育無用論」「同

### 標について権啓発重点目 昭和57年度人

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

場を考えて豊かな人間関係をつく 定められましたのでその趣旨をお 通の啓発重点目標が、石のように 昭和五十七年度における全国共 人権の共存 ――互いに相手の立

極的に行なわれるようになりまし の普及高揚はめざましいものがあ 自己の権利、利益の主張が積 我が国における人権思想 知らせします。

利だけを主張して他人の立場を顧 家の立退き強要、あるいは日照権 た、近隣社会において、借地・借 ・病人に対する虐待も目立ち、 る人権侵犯、幼児・老人・障害者 が多数あります。 みないという風潮に起因するもの ます。これらの中には、自己の権 別事象も跡を絶たない現状にあり 更に部落差別をはじめその他の差 妨害・騒音等の小公害が生起し、 夫婦・親子の対立、不和に起因す しかしながら、一方において、

あることの理解を得るために、昭 そこで、人権は共存するもので

> 大橋田本氏 半

引き続きこれを推進しようとする をもって表現したものであり、実 基本的人権のあり方を簡明な言葉 であります。また、このテーマは 民の間に浸透し始めてきたところ ものであります。 ので、昭和五十七年度においても 践的な課題として適切であります 発してきたところ、この観念が国 の共存』というテーマについて啓

真に人権の尊重される豊かな人間 情勢から見ると、相手の立場を考 降同様でありますが、今日の社会 いましめることは、将来に向って えて互いにいたずらな自己主張を サブテーマは、昭和五十四年以

# ご出生おめでとうございます

			益田		父
修二	茂頼	理史	憲一	宏	
かお	角	恵理	香代	み	母
かり	子	学	代	さ	177
_	裕	垂	誠	康	赤ち
生	次	越	司	康代	やん
長	=	長	=	長	続
男	男	女	男	女	柄
4	4	4	4	3	月
19	13	11	2	3 • 23	日
日	魚汤	星/	剧	相名	部
浦	架瀬	泉ン	兄ン	名	洛

# ごめい福をお祈りします

	幸			名
i	衛	富	傳	3,
ĺ				
				M1.
	女	女	男	性別
				ניכו
	79	78	75	行年
	10	10	10	年
	4	3	3	T
	月	卢	月	月
	6	3 月 18	12	日
		) SEE	t:H:	+++
	直	门	雄	帯
	1	惠	幸	
		2000	- 2	
				4-
	夫	母		続柄
				MA
		東	Н	where
	影	10		部
		111	浦	洛

和五十一年度から引き続き『人権

関係をつくり上げてゆくために必 であります。 を取り上げ啓発しようとするもの ので、引き続いてこのサブテーマ 徹底を図ることが相当であります 要であり、更に一年間その趣旨の

馬路村人権擁護委員 西野 寿雄

りの方、又、疑問のある方はご利用 すので法律問題人権問題でお困ま 次の日程で人権相談を開設しま

人権相談所開設について

井上

満

魚梁瀬公民館 六月十七日

### ◇母◆B◇母◆B◇母◆B◇ 教育 窓

します。

社会

魚梁瀬小学校

次のとおりです。 四月一日付で転出入された方は ※転出された先生方 馬路村内

〇坂田久美 (講師 二か月) 〇大寺佐知子(奈半利小 三年) 〇田村勢喜(赤野小 四年) )内は転出先及び在勤年数 べ魚梁瀬小学校≫ 馬路小学校》

〇長戸 〇岩崎圭子(室戸岬小 四年) 一夫 (田野小 四年) 馬路中学校》

〇宮地 一磨(退職 二年) 魚梁瀬中学校》

〇松田真智(井ノロ小 〇長戸寿子(北川中 三年) 〇小松崎一水(古井中 三年) 〇佐々木範明(東川中 一年 一年

①氏名 ②年齢 ※転入された先生方※ ⑤出身校 8抱負等 ⑥担任·教科等 ③出身地 **4** 前

馬路小学校

①浜田節子

② 56 歳 8子どもと共に学ぶ心を失わず、 手習いする時の気分が好きで続け ⑦書道をちょっぴり……。独りで ⑤高知青年師範 初めての校長という職責を果たし ているが、腕は上がらない。しか ③安芸市 ④加領郷小 ⑥校長

て行きたい。



6 三 年 ⑦読書、 ④芸西小 音楽 ①藤田知子

③土佐山田町

5高知大 ② 25 歳



①久保田和永子

⑧地域、社会に早く慣れ、一人一 への子どもを見つめた健康教育が

⑤四国女子短大 ⑥二年 いと思います。 武器として何事も強欲に勉強した ⑧若さに甘えることなく、それを を増やすのが楽しみです。 (編み物) 毎年手編みのセーター 3馬路村 4 魚梁瀬小 ⑦ 手芸

短い期間ですがよろしくお願い

② 48 歳

③高知市

④吾北村清水

① 岡林福督

さを身につけさすよう努力したい。 8僻地小規模校の利点を生かし、 ーツ、釣 ② 52 歳 どこにでも通用する学力と根気強 ⑤日本大 ③安芸市 **⑥**教頭 ④馬路小 六年 ⑦スポ



①久保紀世

②30歳 ⑦手芸、読書 ⑤県立保健婦専門学院 ③馬路村 ④奈半利小 6養護

共に学んで行きたいと思います。

生活に早く慣れるよう子ども達と

⑧ 馬路は初めてですので、学校や



馬路中学校

くお願いします。

できたらと思っています。

よろし

221歳

① 山 下和 です

応用科学 理科 美術 ⑤中央大 ⑥一年主任 ⑦油絵・読書

かく「生徒と一緒になってやる先

「生徒と一緒に伸びてゆける

よろしくお願いします。

先生」になりたいと思っています

ーオールな体作りを目指してやっ おいて動き作りを通じてのオーバ

て行きたいと思っています。とに

それゆえに生徒に接する毎日が楽 そして、今は全力を投入し、馬路 ずっと前々から見て知っているよ に来たように思われた。それが、 任して何か私には知らないところ 8一度も来たことのない馬路に着 も馬路の生徒がよいからだろう。 の教育に専念したいと決意を強く はないかと不思議に思っている。 うな場所に来るべくして来たので て頑張りたいと思います。 しい。今後とも皆様のご協力を得 段と闘志を燃やしている。これ



大 坪

礎

書道 ⑦読書

② 21 歳

③安芸市

4) 同校

(5) 昭

1

⑤国士館大 ⑥体育 国語 ② 23 歳 FMをうまく受信しておられる方 好きです) オーディオ (馬路で 美術 ⑦器械体操 (特に床運動が 画(最近、見に行けないのが残念 アドバイスをお願いします) ③安芸市 4畑山 社会 映

きたいと思っています。運動面に どもはライバルだ!」を合言葉に ⑧今年、採用されて馬路へ来まし 子どもに負けないようにやって行 た。野球は初めてやりますが、「子

② 23 歳

③東洋町

⑤玉川大 ⑥二年主任

体

⑦スポーツ

⑧生徒の体力づくり、スポーツを

↓次ページへ

①山崎育子

どうぞよろしくお願い致します。 の熱い想いを胸にこれからも頑張 られ、励まされて来て更に教職へ ⑧初めて胸の高なりを覚えながら 和音楽短大 ⑥国語 た。毎日、馬路の子ども達に教え に立って、はや四か月が過ぎまし 臨時教員としてこの馬路中の教壇 ってゆこうと思っております。 魚梁瀬中学校 体育



松井章弘

④甲浦中 1

通じて礼儀、マナーを教えたい。 ↓前ページから

⑥教育委員会派遣社



①長山 久 子

⑤日本女子体育短大 ⑥国語 運動する事が大好き ドミントン等いろいろ)とにかく 音楽 家庭 ⑦スポーツ(バ ③安芸市 ④赤岡中 社



数学

教育委員会



② 34 歳

③安芸市

④馬路中

ついて考えてみよう)

① 萩野健

あわせた教師になりたいと思いま

③奈半利町 ④佐喜浜中

⑧子ども達と同じ目の高さで、も ⑦茶道 スポーツ ⑤高知女子大 ⑥英語 のを考え、優しさと厳しさを持ち

①公文理記

⑧一年間で一つでも何か生徒の心 に残るものを作ってみたい。

> 体育の方で馬路村のために精一杯 ⑧馬路中の生徒を教えることがで きなくなって寂しいですが、社会 がんばります。 会教育主事(スポーツ担当)

### 教育相談所 だよりて

考えなければならないでしょう。 加しています。現在、安芸郡市内 どこの市町村にも乱用者がいると まり、また、覚せい剤の乱用も増 よるシンナーやボンドの乱用が始 第二次大戦以後のようです。昭和 しました。四十年代には青少年に れ、又青少年の睡眠薬遊びも流行 十年代には麻薬ヘロインが乱用さ 一十年代にヒロポンが流行し、三 シンナー等薬物乱用について わが国での薬物乱用の問題は、

鼻汁がでる・のどの痛み・しびれ 酒に酔ったような状態――だ液や も三十七、五%を占めています。 良グループ等から購入している者 の五十%が自転車店、金物雑貨店 つちに、神経が麻ひし、 ったり、顔を埋めて乱用している もみ温めながら、袋を頭からかぶ スーパー等から購入しており、不 等の吸飲は、ビニール袋にシンナ -ボンド等を入れて、手のひらで シンナー等の入手方法は、全体 ご承知と思いますが、シンナー ちょうど

> 神症状として、夢幻の世界に遊ぶ かもしれない。 ます。若者をひきつけるのは、精 れる。そしてひどい場合は死亡し り青くなる・時にけいれんもみら ようなフィーリングが、その因子 がまわらない・顔面が赤くなった おう吐・手足のふらつき・ろれつ

うまでもありません。 体上重大な影響を与えることは言 更に長期の乱用は、精神上、肉

消失するとぼんやりして倦怠感が る意欲がでてきます。併し作用が 量の使用で、ねむ気や疲労を追放 %の大幅な増加となっています。 昭和五十五年は前年に比べ二十二 のが覚せい剤です。青少年の場合 し、気分が良くなり、仕事に対す 覚せい剤(ヒロポン等)は、少 シンナーについで乱用者の多い

展する可能性があります。 すし、慢性中毒になりますと、食 り錯覚、幻覚、妄想を生じてきま から反社会的問題(行動) が多いと考えられ、非社会的問題 発作的に狂暴な行動へ走る中毒者 幻覚や妄想が主で、これが原因で ると言われています。この場合、 おこします。更に慢性中毒者の六 欲減退、精神分裂病に似た症状を 十%以上が中毒性精神障害を呈す (次回は、これらの原因、 大量をもちいると、不安定とな

### 中学生の林業教室を開催 魚梁瀬営林署の協力で

署の協力で郷土学習の一環として 林業教室を開催しました。 では、四月二十八日、 村教委と馬路・魚梁瀬両中学校 魚梁瀬営林

> 初めての体験学習を行ないました。 指導を受けながら杉の苗木を植樹、 西川担当区住宅跡で営林署職員の 積み込みなど実際の作業を見学、

がないなど、山の子が意外と山の 企画されたものです。 を味わうと共に郷土愛を培おうと を身につけ、勤労の喜びや苦しみ 験がない――干本山へ登ったこと の、中学生のほとんどが植林の経 で、林業立村を標榜しているもの ことを知らない現状で、林業知識 本村は全面積の九十六%が山林

いてスライドを見ながら説明を受 け、つづいて西川事業所へ会場を たらき』、『四国の国有林』につ 長や岡林経営課長から『森林のは が、まず、営林署会議室で前田署 当日は、あいにくの雨天でした 木材の搬出、トラックへの

でます。

### 郷土館の参観者

末で、実に六九一四人の方が 郷土館は、八か月を経た三月 以来、大変な好評を得ている 参観されました。 昨年八月七日オープンして 七000人

四倍近い数にのぼりました。 ○点だった物が三七四一点と 保有資料も開館当時一〇六

中学生の林業教室

久保啓二 清岡富雄 安芸工 氏名·進路 昭和五十六年度村内中学卒業生進路 馬路中学校 安芸高 筆南 匹岡希実 裕美 安芸高 安芸高

佐竹美香 吉松正博 吉本光典 村岡志郎高知工専 式部 強 帰全農 安芸高 安芸高 安芸高 安芸高一萩野真理 安芸高 手島千佳高知西高 市川あゆみ安芸高 田村高志 中芸高 小松成教 安芸丁 魚梁瀬中学校

訂正とおわび

正とおわびを申しあげます。 魚梁瀬小新入学児童名簿中、 となっておりましたので、訂 岩元録さんの氏名が記入もれ 広報うまじ第9号十ページ 広報うまじ編集係

## 1

1 ± 部 111

## 六戸の家がありますが誰も住んで

## 土

戸凡七」とあります。 めて人有るを知り、因って名づく に沿いて求索してここに至り、始 う昔木槌有り流れ下る。里人流れ 国州郡志に「槌之村在り、伝え云 近を治める名本がいました。土佐 名本屋敷十代とあるので、その付 あり、土地は六反三十一代三分、 長宗我部地検帳に鎚峨尾村鎚と

及んでいます。 木の槌で、後に土川となり現在に 土川部落は、村中心部から安田

せて運んできたそうです。

森林軌道ができ、交通の便がよ

瓦は昔、安芸市から八杉森(標高

また、この部落の古い家の屋根

〇二九m)の山を越えて馬に乗

ていたようです。

営林署の下請けのような仕事もし

人々は、わずかの田畑を耕すほか、

う不便なくらしだったようです。 きるまでは山の畝越しに行くとい 中心部へ行くのにも森林軌道がで せてもわずか二町しかなく、村の ありましたが、農地は田畑をあわ

地名はもとは金の鎚、あるいは

沿いに約八㎞の所にあり、現在

園風景をみせていました。 をしている人もあり、のどかな田 さえずりが聞こえ、田植えの準備 温暖で、新緑につつまれ、小鳥の となり、今は誰も住んでいません。 構え農作業にかよって来る人だけ ようになり、村の中心部へ住居を 部から車でわずか二十分で行ける 年に土川林道が開設され、村中心 道が廃止になった後、昭和四十二 となりました。昭和三十八年に動 市へ土地を買って出てゆく人がで くなってからこの地をすて、安芸 久し振りに訪れた土川は気候も 昭和初期には六戸(約三十人)

# それでも明治の頃は九戸の家が

筍のはしり三個に舌つづみ たれ桜人なつかしくよびにけり 日没のすごみを増せる寒風山 花

菜の花や母のぬくみの夕陽かげ 故山あり花吹雪あり憂いあり 春風や行きつ戻りつ草の波 きみえ

春の夜を更かして帰る戸は静かに こまごまと花の種蒔く老婆かな 春の富士雲の上ではちさすぎる 鶴 子

夕膳に一皿ふやし蕗のとう 春霞伊予の峯々糸を引く 寺毎御徳しのぶ花がすみ

塩借りに隣へ急ぐ花菜漬 深々と草にいこえる風の蝶 玉葱が宙で芽をふく老一人

草焼きの香の身に残る夕べかな 独り行く遠き灯の桜かな 夜桜に誘われ惜しみつつ眠る 検温や馬酔木の一枝壷にあり

吊橋のどっと消えゆく花馬酔木城 山 子 雲に古る軒の深さや春の雷 薬師如来拝し終れば花吹雪

行きずりの言葉心に春の朝 霞中経流れいる金林寺

## 馬路·魚梁瀬俳句会 心

杉の里そこのみ明かし桜の夜 うららかや飛行機雲の筋二本 夜桜をすかして闇の深さかな

輪袈裟かけ子遍路もいる野点かな白一線となりお遍路の乗船す 止めどなく過疎となりゆく里四月 線となりお遍路の乗船す 江



王さまの分霊をもってきておま 移転してきたときに、安田の午 前に、清岡家が安田の西島から この神さまは、八百年ぐらい

天王をまつったものであるが、 国をへて日本へ伝わった。 トで百姓の神さまである。 これが日本では三宝荒神に変っ ている。祭神はスサノオノミコ ところで、この午王大明神の 祇園の八坂神社などが、午頭

知らせてくれるし、またそれが 害や、ハヤリ病のことなどよく 案内役の大野盛さんである。 当るということでもあった。 いをたてるということである。 のお祭りの時に、神さまにお伺 お祭りは、六月二十八日と九月 一十八日の年二回であるが、こ 大野さんは親代々の神官さん お伺いをたてるのが、今日の 地震、火事といった災

> いうご托宣であった。 をたてると、忘れてしもうたと 今年はどうでしたかと、お伺い ないと氏子が承地しないという で、お伺いをたてると、それを 般に発表するそうである。で 市原麟一郎著

『芸西伝説散歩』より

インドの三面鬼神であるが、中

つりしたものだと言われている。

午頭天王(ごずてんのう)は、



午王大明